

## ガス業界の生き残る道 (第2弾) 太陽光発電・熱利用システムの提案方法を探る

太陽光発電・熱利用システムおよび水素を利用する燃料電池は今や、地球環境問題への切り札としてだけではなく、経済活性化の有力な武器としても世界規模で関心がもたれています。地域に密着した活動を展開しているガス業界が、その両方の普及に大きく貢献できることは言うまでもありません。

石油化学新聞社は昨年9月、福岡市において、「環境セミナー2008 in 九州」を開催し、県が打ち出した「福岡水素プロジェクト」による燃料電池と、洞爺湖サミットを契機に普及機運の盛り上がった太陽光発電装置を取り上げました。Siコンロ、エコジョーズ、さらにはGHPなど、すでに高効率かつ安全性の高いガス機器が品揃えされています。これらに加え太陽光発電・熱利用システムや燃料電池など自然エネルギー・無公害エネルギーシステムをガス業界が戦略商品とすることができれば、未来は明るいといえます。

時代は分散型エネルギーに大きく舵をとろうとしています。一般家庭の電気の供給もガス事業者が担う時代が近づいているといえるかもしれません。

とはいえ、これらの新しい機器はガス業界にとって馴染みが薄く、どのように販売していくか多くの方が不安を抱えています。

そこで石油化学新聞社では太陽光発電・熱利用システム(燃料電池含む)の提案方法を探ることを主要なテーマに、第2弾となる環境セミナーを開催することとしました。

太陽光発電については“ガスを守る”視点に立ってすでに多くの実績を積み上げている和泉プロパン、太陽熱利用ではガス給湯器との理想的な組み合わせを追求しているノーリツ、燃料電池を含む近未来の家庭用エネルギーについては「創エネハウス」を提唱している新日本石油から講師を招き、ガス事業者にも有用なお話しをしていただきます。

少子高齢化、オール電化攻勢など、ガス業界を取り巻く市場環境は誠に厳しいものがありますが、環境の時代こそガス業界に活躍の場が広がると確信しております。

広範なガス体エネルギー事業者の方々が、当セミナーにふるってご参加下さるようお勧めします。

2009年6月

株式会社 石油化学新聞社

代表取締役社長 成 冨 治  
取締役福岡支局長 田 中 米 満

日時：2009年6月30日(火)  
午後1時(開講)～4時50分(閉講)  
受付開始 午後零時半から

会場：福岡商工会議所  
(福岡市博多区博多駅前2-9-28)

主催：(株)石油化学新聞社/プロパン・ブタンニュース

# 開催要領

□日時＝平成21年6月30日（火） 開講午後1時～午後4時50分予定（受付開始午後12時半）

□会場＝福岡商工会議所（福岡市博多区博多駅前2-9-28）

## □講演テーマと講師

開講あいさつ＝九州コラボ会長

（西部ガスエネルギー㈱社長）

遠藤 恭介 氏

▽「L Pガス販売店の特色を生かした太陽光発電システムの販売について」

1部・太陽光発電の現状と事業立ち上げに必要なこと

2部・L Pガス販売店の特色を生かしたアプローチの仕方

㈱和泉プロパン社長

和泉 光信 氏

▽「太陽熱利用システムの可能性について」

（ここまで進んだ太陽熱利用、給湯器との理想的なドッキング）

㈱ノーリツ 企画推進部販売推進室 温水・厨房販売推進グループ

松本 晴希 氏

▽「住宅および家庭用エネルギーの近未来について」

（創エネハウス建設を踏まえて）

新日本石油㈱ホームエネルギー部長

宇田川 博文 氏

閉講

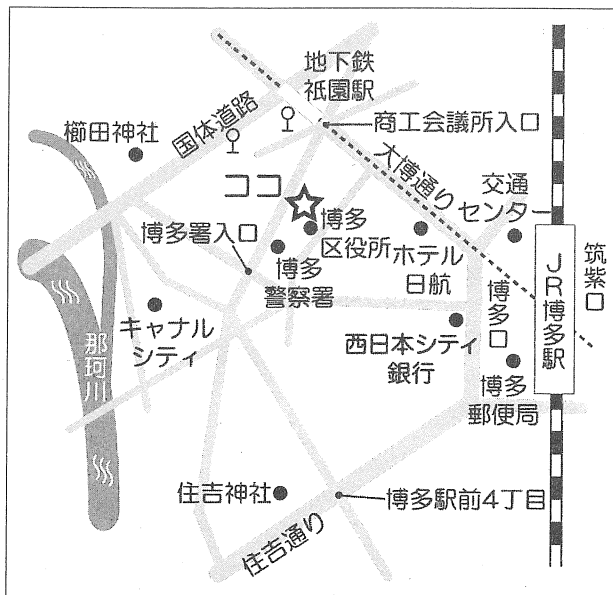
## 環境セミナー2009 in 九州

### 福岡商工会議所

福岡市博多区博多駅前2-9-28

TEL 092-441-1110

FAX 092-474-3200



- JR博多駅 博多口より 徒歩約10分
- 地下鉄祇園駅 5番出口より 徒歩約5分

#### 【聴講（参加）費】

お一人 1万円（テキスト、消費税等含む）

#### 【お申し込み先】

株式会社 石油化学新聞社 福岡支局「環境セミナー2009 in 九州」係  
〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3-10（福岡県消防会館）

電話 092-271-2708 Fax 092-271-2878

eメール fukuoka@sekiyukagaku.co.jp

聴講をご希望の方は、本状を申込専用はがきで福岡支局「環境セミナー2009 in 九州」係宛にご返信いただくか、本社ホームページ（URL：http://www.sekiyukagaku.co.jp）に掲載しているセミナー専用申込書をご利用いただき、メールまたはファクスでお送り下さい。本社・支社局でも受け付けます。

#### 【聴講費の支払方法】

聴講料は前納（銀行振込または現金書留郵送）を原則とします。はがき、メールまたはファクス等での申込書の受付後に請求書を郵送いたします。

振込先＝三菱東京UFJ銀行 福岡中央支店 普通預金0183094  
セミナー開催当日のご欠席、キャンセルなどについては原則として受講料の返納は致しません。ご了承下さい。

#### 【申込締切日】

2009年6月22日（月）

定員になり次第締め切ります。お早めにお申し込み下さい。

#### 【おことわり】

- ①聴講券は発行しません。セミナー開催当日は聴講者リストにそって受付を致しますので、必ず受付にお立ち寄り下さい。ご協力をお願いします。
- ②セミナーはテキストを配布するほか、各講師にパワーポイントなどを駆使した分かりやすい解説をお願いしております。

## PCO 石油化学新聞社

本社 〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目4番10号（共同ビル岩本町二丁目）  
TEL 03-5833-8840 Fax 03-5833-8841

大阪支社 〒541-0047 大阪市中央区淡路町3丁目4番1号（第2加地ビル）  
TEL 06-6231-8036 Fax 06-6231-8039

札幌支局 〒060-0807 札幌市北区7条西2丁目6番（37京ビル）  
TEL 011-726-8908 Fax 011-726-8909

仙台支局 〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目10番33号（第2日本オフィスビル）  
TEL 022-227-0685 Fax 022-224-7485

名古屋支局 〒460-0003 名古屋市中村区那古野1丁目38番1号（星光楼通ビル）  
TEL 052-566-2290 Fax 052-566-2291

広島支局 〒730-0013 広島市中区八丁堀1番23号（ヴェル八丁堀704号）  
TEL 082-227-4501 Fax 082-228-2373

福岡支局 〒810-0802 福岡市博多区中洲中島町3番10号（福岡県消防会館）  
TEL 092-271-2708 Fax 092-271-2878

2009年

6月

日

「環境セミナー 2009 in 九州」聴講申込書

社名			
所在地			
郵便番号	-	電話番号	
聴講者 氏名			
所属部署 役職			

お申し込み先

郵送 〒810-0802

福岡県福岡市博多区中洲中島町3-10 (福岡県消防会館)

株式会社石油化学新聞社 福岡支局 「環境セミナー2009in九州」係

FAX 092-271-2878

e-mail fukuoka@sekiyukagaku.co.jp

※ 郵送、FAXでのお申し込みは上記申込書をご利用ください。

e-mailでのお申し込みは、必要事項をご記入いただき上記アドレスまで送信して下さい。

尚、書式に定めはございませんが、件名にはセミナー申し込みとご記入ください。